

在学生紹介

【学生×学長対談】
資格取得を通じて視野が広がり
学際的な学びを得る



山口 光治学長

国家資格の管理栄養士を目指す中で、民間資格のフードスペシャリストにも挑戦した成田さん。自身で勉強法を工夫し、**全国の受験者3,961人中第1位**の成績で合格。資格取得のための勉強が他分野への学びにつながり、幅広い可能性をもたらすことについて、成田さんと山口光治学長が語り合いました。

成田 龍矢さん
看護栄養学部 栄養学科4年

資格勉強の過程で
学びの面白さを知る

フードスペシャリストの資格を取ろうと思ったきっかけを教えてください。

【成田】 フードスペシャリストは、食に関する幅広い知識と技術を身につけた食の専門家です。「おいしさ」「楽しさ」「おもてなし」に重きを置いた知識や技術が求められます。もともと目指していた管理栄養士の資格勉強に役立つ部分が多いので、先に試験が実施されるフードスペシャリストも目指すことで学びを補強できればと考えました。

【学長】 成田さんは、栄養学科の学生として栄養学を修めるというゴールに向かう過程で、管理栄養士やフードスペシャリストの資格勉強すべてが運動していることに気づいたんですね。二つの資格にチャレンジしようという姿勢が素晴らしいです。

いつ頃から、どのような勉強を始めたのでしょうか。

【学長】 成田さんは、栄養学科の学生として栄養学を修めるというゴールに向かう過程で、管理栄養士やフードスペシャリストの資格勉強すべてが運動していることに気づいたんですね。二つの資格にチャレンジしようという姿勢が素晴らしいです。

【学長】 学部生の間には基礎的な知識を修得し、どのような研究をするか模索することは重要です。

【成田】 最終的には博士課程まで進み、海外でも研究を深めてみたいです。また、大学の学びの場が好きなので、いつか淑徳大学に戻り、教育という形で自分の研究を伝えることが出来ればとも考えています。

【学長】 母校で教育研究を、という未来を聞き非常にうれいいます。研究は、社会や教育に還元する意識を持つて進めることに大きな意義があります。優れた教育は優れた研究に裏打ちされるので、ぜひ頑張ってください。

本学の社会福祉学博士第1号(2000年9月)を授与され、現在韓国にお住まいの尹 賢淑様から、本年3月、1,000万円のご寄付をいただきました。

尹様は韓国釜山近くの寺院に住する尼僧の方で、福祉関係の仕事にも携わっています。以前は韓国内の大学院で教鞭を執られていましたが、実践による活動を選択され、福祉施設の設立、及び地域の貧しい子供達へのケアサービス活動を行う等、幅広い活躍をされています。

社会福祉学博士第1号を授与された尹 賢淑(ヨンヒョンスク)様より多大なご寄付をいただきました

【成田】 はい。フードスペシャリストの試験科目は多岐にわたるため、理解に苦しむ科目もありました。先生の研究室を訪ねて質問すると、授業時間外にもきめ細やかに教えてくださいました。大学では資格取得のためのサポート体制が組まれています。授業や実習で様々な知識に触れることで、次第に問題を解くことが面白く感じるようになりました。

【学長】 学ぶことが面白いと感じるのが大事です。学びが続く秘訣ですね。

資格勉強をする中でどのようなことを感じましたか。

【成田】 科目間のつながりを感じました。例えば、管理栄養士の試験科目にある給食経営管理論が、フードスペシャリストで学ぶ経済学やマネジメント論とつながっていて、

【成田】 はい。同じ目標に向かって学び合うという雰囲気があります。私が資格勉強を通して気づいた科目間のつながりを友達に伝えることもあります。フードスペシャリストの資格を目指して早めに勉強をしていたことが管理栄養士の資格勉強に役立つと感じます。

【学長】 非常に大切な気づきですね。学問研究は、どちらかというと狭く深く追究していくことが多い一方で、実学的な視点で見ると学際的な学びも重要です。成田さんの場合は、実際の食生活を支えるという面から、材料を入手する方法、調理する手段、流通経路、販売促進マーケティングなど、さまざまな分野の幅広い学びの必要性を感じたということでしょう。

【学長】 各学部、学科でさまざまな資格を目指せると思います。資格は就職に有利ということはもちろん、学生自身の学びの達成度を測る指標にもなるので、なるべく多くの学生に挑戦してほしいです。大学のキャリアサポートもより強化していきます。次年度には、キャリア教育支援センターが大学全体を統括し、各キャンパスにオフィスを設けて資格取得支援を行っていくことを考えています。

【成田】 卒業後は大学院進学を考えています。学部で学んだ栄養学の知識やスキル、資格勉強を通じて得た幅広い分野の学びは、大学院で研究を進める際の基礎にな

【成田】 卒業後は大学院進学を考えています。学部で学んだ栄養学の知識やスキル、資格勉強を通じて得た幅広い分野の学びは、大学院で研究を進める際の基礎にな

【成田】 卒業後は大学院進学を考えています。学部で学んだ栄養学の知識やスキル、資格勉強を通じて得た幅広い分野の学びは、大学院で研究を進める際の基礎にな

